

第48回秋田市都市計画審議会議事要旨

開催の日時 令和2年3月25日(水) 午後2時から午後2時53分

開催の場所 秋田市役所5階 第3・第4委員会室

委員の定数 20人

出席委員 16人

議 事 議案第1号 川尻地区土地区画整理事業施行区域見直し評価カル
テの作成

審 議 日 程

- 1 開 会
- 2 委員紹介、委員出席状況報告
- 3 あいさつ
- 4 公開・非公開の審議
- 5 議事録署名委員の選出
- 6 議 事
- 7 その他
- 8 閉 会

議事要旨

- 会 長 これより審議に入る。
 議案第1号の「川尻地区土地区画整理事業施行区域見直し評価カルテの作成」について、幹事から説明をお願いします。
- 幹 事 (議案第1号の内容を説明)
- 会 長 幹事から説明のあった議案第1号に対して、何か質問、意見等はあるか。
- 委 員 ステップ1についてだが、内容が非常に分かりづらい。都市計画決定との目的がおおむね達成されているかは以降のステップでの検討により最終判断するとしているが、ステップ2からステップ4の中で、どのように検討を行ったのか。
- 幹 事 都市計画決定との目的が達成されているかは都市計画決定図書の文言だけでは判断がしづらく、ステップ2からステップ4までの評価項目を検討し、判断している。
 都市計画決定の目的を見ると、将来的に必要となる相当量の宅地需要への対応となっており、計画的な市街地がいかに形成されているかが検討する上での論点になると捉えている。
 宅地の接道状況や消防活動困難区域の有無、上下水道の整備状況などが、その要素になると考えており、現地調査等した結果、一部で課題が見られるものの、おおむね良好な市街地が形成されているため、最終的には目的の達成も含め、全体評価としては未施行区域の廃止として判断している。
- 委 員 了解した。
- 委 員 各評価項目において、一部で課題が見られるものの、代替事業等による対応が可能ということだが、説明会ではそうした要望が出されているのか、また出されたのであれば対応は可能なのか。
- 幹 事 説明会では、生活環境の改善に関して個別の要望があった。
 例えば、私道の舗装がされていないことや、下水道が整備されていないというものであったが、内容を確認すると、関係する権利者の合意形成が得られないことなどが課題となっていた。そう

した内容であれば権利者間での問題となるため、土地区画整理事業を実施しなくとも解決できるものと考えている。

委員 個別の要望については、それぞれ担当課に相談していただくことになると思うが、課題解決をしていくためにも、都市計画課が最初の窓口として対応し、その後担当課へ情報提供をし、振り分けることで、スムーズに話を進めることができ、住民の方々が安心して生活できるのではないかなと思うが、どのように考えているのか。

幹事 説明会後の個別相談については、実際に担当課への情報提供や、具体的な代替事業、制度等をお伝えし、課題解決へ繋がるように対応をさせていただいている。また、今後も相談があれば対応していく予定である。

委員 ステップ4-2では道路幅員4m未満の区間が1箇所あり、ステップ4-3を見ると、同区間が原則4m以上の道路として表されているが、どう異なるのか。

幹事 ステップ4-3ではおおむね4m以上の道路を表示しており、ステップ4-2ではその詳細を表示している。

委員 全体評価で、短期による都市計画変更を目指すとしているが、すぐにでも手続を実施できるという判断をしているのか。

幹事 ガイドラインに基づいて検討しているため、短期と記載させていただいているが、川尻地区については、説明会等で反対意見はなく、特に支障となるものはないと考えており、本審議会で問題が無ければ、すぐにでも都市計画変更手続に着手し、年内には都市計画変更したいと考えている。

委員 都市計画変更により未施行区域を廃止をした場合、土地の流動性が高まると思われるが、どのように考えているのか。

幹事 土地の流動性に対し、どの程度影響するかは検証していないが、特に新国道側の商業地域である区域については、土地の高度利用等が進んでいくとすれば、土地取引の活発化が予想される。

委員	<p>ステップ4-3で課題として挙げられている宅地のほとんどが、許可等を受けることにより建築が可能と推定されるとあるが、それらの宅地は現状空き地なのか。</p> <p>また、市内にかかわらず多くの場所で空き地が発生しているが、適正に管理されていない空き地について、都市計画はどのように関わってくるのか。そうした空き地を児童公園など、子どもが利用できるようにすることで有効活用できると思うがどうか。</p>
幹事	<p>課題となっている宅地については、空き地となっている場所もあるが、多くは住宅が建てられている状況である。</p> <p>空き地の利活用については、これからの都市政策を進める上での重要な視点の1つである。最近では除雪の堆雪場として活用している例もあり、公益性をもった空き地の利活用についても検討していきたいと考えている。</p>
会長	<p>ほかに意見や質問はないか。</p> <p>無いようなので議決に移りたいと思う。</p> <p>議案第1号について、案に対して異議なしとしてよろしいか。</p>
委員	<p>異議なし。</p>
会長	<p>それでは、議案第1号について、案に対し異議がないことを答申する。</p>

これは、令和2年3月25日に開催された、第48回秋田市都市計画審議会の議事録である。